

令和6年度 城南スタイル

服装		身なり		防寒着	
通学靴	・紐付きの運動靴、色は白か黒の2色。黒靴の場合、白色のメーカーのマークやラインまでは可。白靴の場合、黒色のメーカーのマークやラインまでは可。白靴の場合は白、黒靴の場合は黒の靴紐できちんと結ぶ。体育の授業で兼用できるもの。ハイカット、靴底が平らで運動に不向きなデッキシューズ、タウンシューズは禁止。踵の部分かシュータン(ペロ)の部分に記名する。靴紐はきちんと結び、踵はふみつけないようにすること。	頭髪	中学校生活にふさわしい髪型を意識し、整える。 【禁止とする髪型】 ・奇抜なスタイル ・髪染め、パーマ、変形、整髪料の使用 など	防寒用上着	黒・紺・茶・グレーを基調とした華美でないジャンパー類・ボックスコート・コート 部活動で使用しているウインドブレーカーも可とする ※フードなし、丈は膝より上で、袖から手が出る長さのものとする(怪我防止のため)
制服(上着)	変形させたものは着用不可	眉	そる・ぬく・切る・整える等の禁止。	手袋	派手でないものを使用する。
ボタン	学生服の第1ボタン、ブレザーのボタンをきちんととめる。授業中等、どうしても苦しい場面があれば許可を得て外すことは可。	装飾品	イヤリング、ピアス、指輪、ネックレス等の装飾品の着用は禁止する。	黒タイツ	黒色のみ(ストッキングは原則禁止)
スカート	ひざがかくれる(膝下)長さを基準とする。	つめ	衛生面からも必要以上に伸ばさない。マニキュア等をつけない。	ネックウォーマー	黒・紺・茶・グレーの無地のものを使用する。
ズボン	標準のストレート(ノータック)。幅の広いものや長すぎる(かかとで踏んでしまう)もの、変形したものは禁止。	ヘアピン	黒色(黒系)のヘアピンか、飾りがなく、目立たない大きさの”パッチン止め”を使用する。	その他	
カッターシャツ	・制服の下に必ず着用する。(冬季も) ・シャツ出し禁止。袖ボタンもきちんととめること。袖を捲る場合はきちんと折り曲げること。	髪ゴム	髪が肩にかかる場合は、ゴムひもで結ぶ。 色は黒・紺・茶の3色とする。		
スリッパ	・中央枠内の記名箇所とかかとの2カ所に苗字を記入する。【図参照】 ・名前をはきちんと書き、落書きをしないこと	薬用品等の使用について		不要物	・学用品(授業や部活動で使用するもの)以外の物品を学校に持ち込まない。 ・携帯・スマホ・携帯音楽プレーヤー、お菓子・ゲーム・マンガ本・雑誌・プリクラ(筆箱やノート類に貼り付けるのも禁止)・カッター類の刃物等 ※不要物の持ち込みは学校で一時預かり、保護者連絡後、保護者に返却する。
ベルト	必ず着用すること。色は、黒・紺・こげ茶で単一色のもの。革製・布製のもの。金属部分が派手なものは禁止。腰の上できちんと締めること。	リップクリーム ハンドクリーム	薬用クリームの使用は可。色付きや香料が入っているものは薬用であっても不可。また、生徒間の貸し借りは衛生面・貸し借りのトラブルの観点から不可とする。	生徒証明書	必ず携行する。(入学時に配布) 卒業するまで大切に管理すること。
くつ下	・色は白・黒・紺の無地。ワンポイントまで可。(ラインは不可) ・長さは、スクールソックスの長さを基本とし、怪我の予防の観点などから、必ずくるぶしの部分は隠れる長さのものを使用する。	制汗剤 香水類	・香水類の使用は禁止する。また、制汗剤(シート)の校内での使用も禁止する。・制汗剤の使用が必要な人は、無香料の制汗剤を自宅で使ってくること。	水筒	・年間を通して持参可。水筒の中身は水・お茶類・スポーツドリンクとする。持参した水筒は教室の担当棚に置き、各自必要に応じて休み時間に水分を補給する。
下着	衛生面からも、必ず着用すること。マナーとして、カッターシャツ等を着たとき(体育服・部活着、暑くて学生服を脱いだ時などを除く)に、色や柄が透けないものを着用する。	日焼け止め	・原則として家庭で登校前に塗ってくる。学校で塗りなおす必要がある場合は、学年職員室への入室の許可を得て使用すること。 ・色付き、香料が入っているものは不可。また、生徒間の貸し借りは衛生面・トラブルの観点から不可。	サブバッグ 部活バッグ	・サブバッグは、スクールバッグに入りきれなかった場合に、体育服等を入れるために使用する。水着入れやその他ビニール袋等はサブバッグに入れる。部活動がある時は、部活動バッグに体操服・水着入れなどを入れて使用可。キーホルダーなどのアクセサリ類の取り付けは禁止する(お守り1個までは可)
名札	校内では、左胸の位置に必ず付けておくこと。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>分からないことや判断に困ることがあったら、自分だけで判断せず、事前に先生に相談しましょう。また、みんなの意識を高め、全校生徒がさらに充実した学校生活を送ることができる学校をつくっていきましょう。</p> </div>		スクールバッグ	・必ず記名すること。特別な場合を除き、毎日、必ずスクールバッグで登校する。落書き等はしないこと。キーホルダーなどのアクセサリ類の取り付けは禁止する(お守り1個までは可)縦型のスポーツバッグには安全面からできれば反射材を付ける。
セーター類	・色は黒か紺の単一色、無地のVネックのスクールセーター及び、スクールベストを着用可。スクールセーター及びスクールベストは、中間服として着用することもできる。ただし、校内では必ず名札を付けておくこと。				
ネクタイ	ネクタイのゴムをゆるめない。ネクタイを忘れた場合は職員室で借りて使用すること。				

スマホや私物のタブレット等の校内への持ち込みは、一切禁止とする。

電子情報機器の利用については、フィルタリングやペアレントコントロールを設定の上、保護者の責任のもと適切に利用しましょう。